

# 三心を磨く

学校だより NO. 14  
令和言年 7月19日(金)発行  
須坂市立東中学校  
文責：金井勝久(教頭)  
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

## ◇食育講演会・3学年の自分の身体を知る授業の姿から ～朝ご飯は大事です～

7月5日(金)、須坂市主催の「食育講演会」が行われ、市内4中学校の3年生、そして本校の1・2年生、保護者の皆様に参加する中、有意義な時間を過ごすことができました。(今回は、本校のPTA親子講演会も兼ねる)この講演会の講師には、「脳トレ」や「テレビ番組」でお馴染みの、「東北大学 川島 隆太先生」をお招きし、「朝食で脳が変わる！未来をひらく！！～生活習慣を見直し、夢をつかもう！」と題してご講演をいただきました。

川島先生は、食事はもちろん、読書や睡眠、SNS などについても、データを使ってお話くださいました。川島先生のお話に大いに納得し、多くを学んだ生徒たち、その姿は公演後の質問の多さや内容の鋭さに垣間見られました。質問のトップバッターは、本校3年生でした。大勢がいる中、全く臆することもなく、自分の考え・自分の疑問を聞きたくなったその姿には、東ミーティングや日頃のグループ学習の成果を感じました。

また、1・2学年の栄養教諭(古平エミ子教諭・小林晴江教諭)の食育授業に続き、3年生の食育授業も始まりました。3年生は最初に「自分の身体を知る」授業として、長野県立大学の稲山貴代先生のお話をお聴きし、身長や体重、骨密度や体成分、筋肉量、体脂肪率などを測定し、さらには活動量を測定する「活動量計」を1週間着用しました。3年生は、これから整理されるデータをもとに、さらに「食の大切さ」や「自分の身体」に踏み込んだ授業を展開していきます。

## ◇夏休み前に… 2学年は「職場体験」・3学年は「アズマデー」、1学年は「妙高」へ



2年生は2日間、「職場体験学習」を行いました。2年生の学習のキーワードは「体験する」です。実際に職場へ行き、「働くこと」を体験する中で、「働く意義」を考えることが大きな目的でした。

生徒たちは自分が選んだそれぞれの事業所で、「働くことの生きがい」や「働くことの意義」を考え、「自分の未来のために何が必要か」について向き合いました。事業所の方々からは「やる気がある生徒たちだ」「自分から仕事を探せてビックリした」「質問ができる生徒で、本気さが感じられ気持ちがよかった」「できる・できないではなく、とにかく一生懸命さが表れていた」などといったお話をいただきました。

生徒たちが、それぞれの事業所で頑張っている様子が目に浮かび、とても幸せな気持ちになりました。

また、生徒の様子を巡回した学校長や職員からは、「目を輝かせて話を聞く姿があった」「緊張しながらも本気で取り組む姿がみられた」「生き生きと動き回っていた」など、学校生活とは違った姿が報告されました。

働くことは簡単でないこと、職場では一人の大人としての立ち振る舞いが求められること、職場でのお父さんやお母さんの大変さが感じられたこと、これらは大きな経験、そして収穫だったと思います。10月17・18日には、2回目の職場体験が予定されています。今回の体験を見返し、新たな課題をもち、よい準備をして臨ませたいと思います。

3年生の17日(水)は、「アズマデー」でした。生徒たちは、6月の「前期人権教育月間」に引き続き、「福祉」について本気で考え、「福祉とは何か」について、向き合う貴重な時間となりました。3年生の学習のキーワードは「考える」です。義務教育を終え、3月には巣立っていく3年生には、福祉学習を通して自己の生き方を見つめ、幅広い視野で社会の中での「自分の役割」や「自分らしい生き方」を考え、自分の進路選択に生かしてほしいと願っています。

そんな中で、まずは「あいサポート研修」をしました。県の社協より馬場さんをお招きし、多様な障がいの特性について理解し、日常生活の中で障がいのある方が困っている場面を見かけたら、自分から声をかけ、手助けをするなどについて学びました。真剣に話を聞く3年生の姿が印象的でした。

本校は県内小・中・高等学校の中で、最初に「あいサポート団体」の認定を受けた学校です。この活動は、本校の

伝統の1つとしてこれからも大切につないでいきたいと思ひます。

また、須坂手話サークルの長坂さんのお話を聴いたり、手話サークル皆さんとの交流会をしたりしました。

交流会では、実際に手話を教えていただき、「聞こえない」ことや「しゃべれない」ことなどの障がいなどを感じさせない、「心が通い合う世界」が体験でき、「共に楽しむこと」もできた、素晴らしい学びの場となりました。素敵な時間を過ごすことができました。この交流をとおして、「人権学習」も深められたように思ひます。

1年生は、「妙高宿泊学習」に行きました。この行事は今年で3回目、登山やキャンプとはひと味違った「学習」、「学び合い」の学習が展開されました。「妙高アドベンチャー」では、ゲームを通して「協力」すること、「一緒に」楽しむこと、「自ら話す」こと、「友だちの話を聴く」こと、「互いの考えをぶつけ合う」こと、「友だちと対話する」ことの大切さや有効性などを楽しみながら学びました。ゲームを楽しむ中で、失敗や困難に直面した生徒たちには、「こうしたらどうか」「こうやったら回数が増えるはずだ」「ここに問題があるのではないか」などという『思い』が生まれます。すると生徒たちは、その「思い」を一緒にゲームをしている仲間たちに『伝え』たくなります。そこに「話し合い」や「対話」が生まれ、『意見交換』『協同的な学び』へと発展します。そして「互いの考えをぶつけ合う」中で、「相手の考えを理解しよう」などと考え始め、「よりよい方向」を求めていこうとし、『学び合い』が展開されました。

「哲学対話」では、長野県立大学の馬場智一准教授をお招きし、お話を聞いたり、一緒に考えたりの活動をしました。私たちが「哲学対話」でねらっていることは、「議論に必要な能力(聴く、質問する、自分の意見をいう)」についての自己評価を認識し、よりよい方向へ意識をむけていくことでした。相手の意見をじっくり聴くこと、質問することで新たな発見があることを知ること、自分の意見を明確に述べること、自分の意見の理由を述べることなどは、今、まさに社会から求められている力です。それを大学の先生のお話や投げかけ、ゲームなどを通して考えることができました。「哲学」というと難しい感じがしますが、1年生たちは普通に受け止め、自分の学びの中に取り入れることができました。

これも貴重な体験となり、これからの生活に活かしてほしいと期待しています。

### ◇◇夏休み期間中における学校閉庁日と、夜間・休日の学校留守番電話について◇◇

須坂市では、学校の働き方改革の一環として、本年度は8月10日～16日の7日間を「学校リフレッシュウィーク」として、学校閉庁日といたします。よろしくお願ひいたします。また夏休み中は、月曜から金曜日までは夕方16時45分～朝8時15分までと、土日等の休日は終日、学校留守番電話(録音はしません)を運用します。緊急時の連絡は、下記について確認いただきご協力をお願いします。(※緊急時とは、児童生徒に係わる事故・事件等の急を要するものです。)

★学校リフレッシュウィーク (8月10日～17日)	◇学校閉庁日のため、終日留守番電話で対応になります。 ○閉庁期間中の緊急連絡方法 須坂市教育委員会事務局学校教育課(248-9010)へお願ひします。 ○教育委員会より学校職員へ連絡が届くシステムになっています。
★長期休業日	◇夏休み中、勤務時間内は電話対応します。 ○電話対応時間は8時15分～16時45分です。 ◇長期休業日、平日の時間外の対応について。 ○市役所の代表番号(245-1400)へお願ひします。

### ◇◇◇ 資源回収のお知らせ ～ご協力、よろしくお願ひいたします～ ◇◇◇

今年度の資源回収は、「8月24日(土)」です。昨年度も、保護者の皆様を始めとして地域の方々にご協力いただき、たくさんの資源物を回収することができました。ありがとうございました。回収物は、「アルミ缶」「ビール瓶」「一升瓶」「段ボール」「牛乳パック」「新聞紙」「雑紙」などです。資源回収当日までに約1ヶ月程度の日時があります。この時期から気にかけていただき、各ご家庭でご準備いただき、より多く回収できるようご協力お願ひいたします。

尚、今年度は本校の夏休みが例年より長いため、豊丘小や仁礼小の PTA 活動と一部時間が重なってしまっているようです。事前調整はしたのですが、大変ご迷惑をおかけしています。よろしくお願ひいたします。

◇今年の夏休みは、トイレ・エアコン工事のため、「37日間」あります。休み中は、1学期の取組を見返し、自分の課題を明確にしてほしいと思ひます。また、交通安全や熱中症対策等にも留意し、楽しい夏休みにしてください。

2学期のスタートは「8月26日(月)」です。よいスタートが切れるように、よい準備をしてください。 学校長 島田浩幸